

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和01年09月20日

計画の名称	公共施設の整備改善による安心・安全な住み良いまちづくり												
計画の期間	平成27年度～平成31年度(5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	うるま市												
計画の目標	<p>安慶名地区は、戦後、米軍に強制接収された人々らが移り住み無秩序にまちが形成され、人口の増加に伴って商店街も形成されうるま市の中心市街地として発展してきた。しかし、近年は周辺地域での大型店の出店等による商店街の衰退や無秩序な市街地形成による家屋の密集化、老朽化により都市機能の低下が著しい状況となっている。</p> <p>このような中、「(旧)具志川市中心市街地活性化基本計画」において、市街地の整備改善および商業等の活性化を一体的に推進するため本地区が中核的な位置づけがなされ、土地区画整理事業による公共施設の整備改善と宅地の利用増進並びに不良住宅の解消等住環境の整備改善を図るとともに商業機能の強化等を地元まちづくり活動と連携し、安心・安全な住み良いまちづくりを目指す。</p>												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	102	A	83	B	0	C	19	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	18.62	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	安慶名地区における居住人口を600人(H27)から1,200人(H31)に増加 安慶名地区における居住人口を把握する。	600人	900人	1200人
2	まちの賑わいを創出するイベント等の開催数を20回/年(H27)から30回/年(H31)に増加 まちの賑わいを創出するイベント等の開催数を調査する。	20回/年	25回/年	30回/年

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	市街地	一般	うるま市	直接	うるま市	—	—	安慶名土地区画整理事業	都市再生区画 A=16.2ha	うるま市	■	■	■	■	■	83	—	
												小計						83	
											合計						83		



交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H26	H27	H28	H29	H30
配分額 (a)	13	7	3	13	15
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	13	7	3	13	15
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	0	10
支払済額 (e)	13	7	3	3	15
翌年度繰越額 (f)	0	0	0	10	10
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	0
不用額 (h = c+d- e- f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					



参考図面

計画の名称	公共施設の整備改善による安心・安全な住み良いまちづくり		
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)	受付対象	うるま市

